

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構（3部門）教員の募集について

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構は、名古屋大学（以下「本学」という。）がこれまで蓄積してきた海外大学等との連携を強化し、国際的な教育、研究、産学連携活動を推進しています。今回、組織を再編して事業を拡充するにあたり、本学の国際化に関する各種の施策実施を主導的に牽引いただける教員を下記のように公募します。

記

1. 機関・所属：

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構（名古屋市千種区不老町）に所属

2. 職名・人員：

特任教授、特任准教授、特任講師又は特任助教 若干名

3. 業務内容：

以下の部門ごとの主な業務から応募する部門(1)～(3)を選び、提出書類(3)「抱負」の冒頭に部門名を明記してください。部門については、2025年4月に改組予定のものであり、必要な承認が得られることを前提としています。

【雇入れ時】

- (1) グローバルエンゲージメントセンター 国際教育・共修部門（仮称）
 - ・ 国際教育交流プログラム(海外研修等の派遣・受入)の企画・調整・実施
 - ・ 国際共修・多文化共修の企画・調整・実施
 - ・ 外国人学生のリクルーティング・国際入試の企画・調整
- (2) グローバルエンゲージメントセンター 国際共同研究・産学官民連携部門（仮称）
 - ・ 国際共同研究・産学官民連携事業のコーディネート
- (3) アジア共発展部門（仮称）
 - ・ 本学のアジアサテライトキャンパス学院及び日本法教育研究センター等における現地拠点を活用した留学生のリクルーティング及び現地学生への教育プログラムの展開
 - ・ 現地関係機関や修了生との連携強化及び連携を活かした課題解決に向けた共同研究・事業のコーディネート

【変更の範囲】

原則雇入れ時と同じ（東海国立大学機構が指定する範囲で変更する可能性有）

4. 応募資格：

以下の要件をすべて満たす者

- (1) 修士以上の学位、あるいはそれに相当する能力・経験等を有する者
- (2) 応募する業務に応じた、大学、国際・行政機関、産業界等での業務経験と実績を有する者
- (3) 本学の国際展開に対する理解、遂行能力、熱意、責任感があり、協調性、リーダーシップをもって業務にあたる者
- (4) 英語及び日本語で円滑に職務を遂行できる者

5. 採用予定日：

2025年4月1日以降のできるだけ早い日

6. 任期：

2028年3月31日

7. 勤務条件：

- ・勤務形態：常勤
- ・給与：東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程による
- ・居室等：採用後の執務スペースは個室ではなくオープンスペースになります

8. 応募書類：

1) 提出書類

- (1) 履歴書（様式任意：応募者の写真、連絡先、電話番号、電子メールアドレスなどを含む）
- (2) 業績一覧：上記職務に関連する業績・活動歴（語学力を含む）及び代表的な業績に関するPDF資料
- (3) これまでの活動実績を踏まえたグローバル・マルチキャンパス推進機構の職務に関する抱負（応募動機を含む）（日本語で、A4で2枚程度）（冒頭に「3. 業務内容」より、応募する部門名を明記すること）
- (4) 推薦書1通
推薦書に加えて、所見を求めることができる、推薦人とは異なる方2名の氏名、所属、連絡先（電話番号・電子メールアドレス）
- (5) 様式1「類型該当性の自己申告書およびフローチャート」（※12. (3)参照）

2) 応募書類送付先

(1)～(4)の順に結合した単一のPDFと(5)のPDFを下記の電子メールアドレスに添付ファイルで送付下さい。ただし、各PDFのファイル名は、次のとおりに付けて下さい。

- (1)～(4)統合ファイル：1（氏名）応募書類
(5)：2（氏名）類型該当性

名古屋大学教育推進部基盤運営課 丹村慶典

E-mail：kiban-jinji[at]t.mail.nagoya-u.ac.jp

※[at]を@に置き換えて下さい。

- (1) メールの「件名」は、「GMC 教員応募（氏名）」として下さい。
- (2) 応募書類のファイルが10MBを超える場合、上記アドレスにご一報下さい。折り返しアップロード用のURLをお知らせします。
- (3) 応募書類を受領後、確認のメールを返信します。返信がない場合は、上記アドレスまでお問い合わせください。

9. 応募期限：

2024年11月5日（火）17時

（その後も2025年3月31日（月）まで応募を受付けますが、2024年11月6日（水）以降は順次選考を行い、採用者を決定次第締め切ります。選考の状況は、「11. 問合わせ先」に確認してください。）

10. 選考方法：

第一次選考 書類選考

第二次選考 面接

面接予定日時等の詳細は、面接実施者へのみお知らせします。

連絡先（携帯電話番号・電子メールアドレス等）を履歴書に記載願います。

面接のために旅費等が必要となった場合は、応募者の負担となります。

11. 問合わせ先：

<応募・職務内容等についての問合せ>

名古屋大学教育推進部基盤運営課 丹村慶典

E-mail : kiban-jinji[at]t.mail.nagoya-u.ac.jp

※[at]を@に置き換えて下さい。

12. 備考

- (1) 提出いただいた応募書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外の目的には使用しません。
- (2) 名古屋大学は評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用しています。
- (3) 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。

様式は以下の URL から取得してください。

URL : <https://icts.nagoya-u.ac.jp/ja/center/anzen.html>